

# 鉄道中吊り広告から地域をみる



タンポポ

NO. 116

桜の季節を迎えました。3月下旬から5月上旬まで日本列島の各地は順次お花見でにぎわいます。また、今年の3月は鉄道各社の大規模なダイヤ改正が行われ、新型車両の登場やスピードアップなど話題を呼びました。

中吊り広告で目立ったことは、飲み物を中心とする食品の大幅増と前月に続いてのカードの健闘でした。

## 2019年3月レポート

### ・調査対象路線 東京圏の次の16線

①京浜急行線 ②JR 京浜東北線 ③東急田園都市線 ④小田急線 ⑤京王線 ⑥JR 中央・総武線 ⑦西武線 ⑧東武東上線 ⑨東武伊勢崎線 ⑩京成線 ⑪東京メトロ銀座線 ⑫東京メトロ丸の内線 ⑬東京メトロ半蔵門線 ⑭都営新宿線 ⑮都営浅草線 ⑯JR 山手線  
埼玉県関係の次の12線

①JR 宇都宮線・高崎線 ②JR 京浜東北線 ③JR 武蔵野線 ④JR 埼京線・川越線 ⑤西武線 ⑥東武東上線 ⑦東武伊勢崎線 ⑧秩父鉄道線 ⑨埼玉高速鉄道線 ⑩つくばエクスプレス線 ⑪東京メトロ有楽町線 ⑫東京メトロ副都心線 ⑬東京メトロ半蔵門線 ⑭東京メトロ南北線 ⑮東京臨海副都心線 ⑯東急目黒線・田園都市線

・調査月日 平成31年3月7日(木)

・調査結果 東京圏全体と埼玉県関係に大別してまとめました。

### 東京圏全体

#### <全体的な状況>

- ① 3月の広告業種別ベスト5は、①旅行レジャー(101)②食品(64)③お知らせ(62)④カード(38)⑤各種商品(24)の順で、次点は金融保険と就職(16)でした。
- ② 自社と他社別では、自社が141の35.8%で他社は253の64.2%で差がさらに拡大しました。
- ③ 空きスペースは38(8.5%)で前月とほぼ同様でした。

#### <各線ごとのコメント>

- ・①の京浜急行線は、旅行レジャーが独走でトップ。他はドンダリの背比べ。8業種で減少。
- ・②⑥及び⑯のJR各線(京浜東北線、中央線・総武線、山手線)は、三線を通じて飲料のダブル広告が目立つ。山手線で金融保険が食品と並ぶ。引く続き他社率は三線とも群を抜いて高い。
- ・③の東急線は、お知らせをトップに食品が続く。7業種と例月より少ない。
- ・④の小田急線は、旅行レジャーが大きく減少し食品とお知らせの三者でトップ争い。10業種と増加。
- ・⑤の京王線は、旅行レジャーが首位。食品、カード、お知らせが同数の2位。8業種で減少。
- ・⑦の西武線は、旅行レジャーが復活して単独トップ。お知らせ、文化芸術の順。8業種とやや増加。
- ・⑧及び⑨の東武線(伊勢崎線と東上線)は、このところ両線とも自社率が高い。旅行レジャーをトップに東上線でお知らせ、商業施設が、伊勢崎線で各種商品、商業施設が続く。
- ・⑩の京成線は、旅行レジャーがダントツでトップ。文化芸術、カード等の順。9業種と健闘。
- ・⑪から⑬までの東京メトロ各線(銀座線、丸の内線、半蔵門線)は、銀座線、丸の内線で食品、半蔵門線で旅行レジャーがトップ。他社率の高さは86.8%と圧巻。
- ・⑭及び⑮の都営地下鉄各線(浅草線、新宿線)は、改善傾向にあった空欄が浅草線で悪化、引き続き東北自治体の観光広告などで旅行レジャーが圧倒的トップ。業種数も新宿線で6。浅草線でも5でやや改善。

(4Pへ続く)

京王帝都電西調布駅



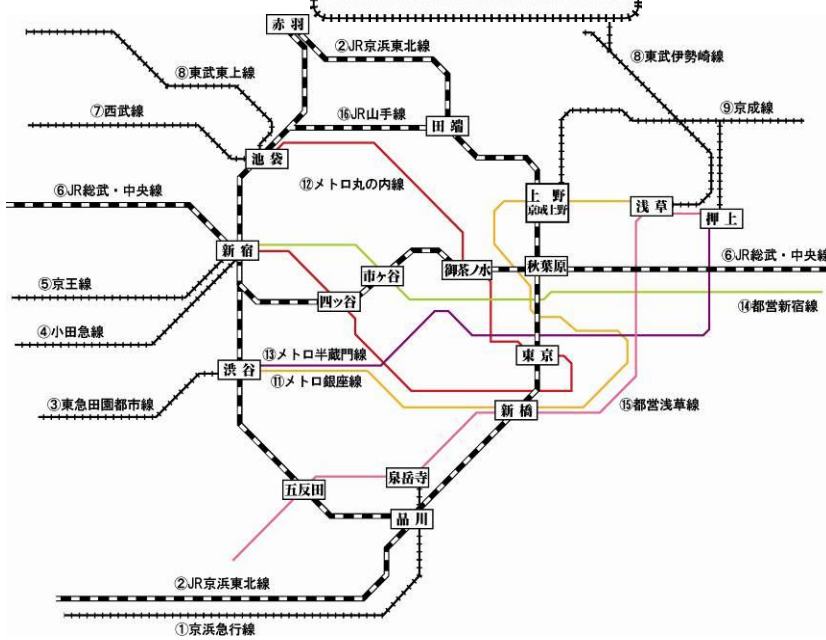
Wikipedia より

凸凹自動公園



調布市の HP より

東京圏調査対象路線図



東京沿線別 広告内容の状況 (全体表)

鉄道種別 広告業種	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	合計
	京浜 急行 線	JR京 浜東 北線	東急 田園 都市 線	小田 急行 線	京王 線	JR中 央・総 武線	西武 線	東武 東上 線	東武 伊勢 崎線	京成 線	東京 外環 線	東京 丸の内 線	東京 外環 半蔵 門線	都営 新宿 線	都営 浅草 線	JR山 手線	
出版		1			1	1	1			1	1	4	2				12
旅行レジャー	13	3	2	6	7	2	12	8	5	11	4	2	8	8	10		101
金融保険	1	2	2	2		2				1						6	16
不動産	2			1		2			1				3				9
教育学校		1		2			1				1	1	1	1	1		9
文化芸術	1					2	4			3						2	12
情報通信		4		2		2					2	2				2	14
食品		9	4	6	5	8	3	2	3	2	6	6	4			6	64
商業	1			1	1		2	5	4	1							15
カード	1	1	2	3	5	2		3	2	2	2	2	6	3	2	2	38
就職	2	1	1		2	1		2	1	2	2	2					16
宝くじ等																	0
各種商品		2	2	3	2	2	2	2	5					1	1	2	24
お知らせ	3		7	6	5	1	7	6	3	1	2	1	4	7	7	4	64
官公庁																	0
その他																	0
空欄		4	4			3			4					11	11		37
合計	24	28	24	32	28	28	32	28	28	24	20	20	28	31	32	24	431
自社	14	3	8	12	13	5	18	19	14	8	3	0	6	7	7	4	141
他社	10	21	12	20	15	20	14	9	10	16	17	20	22	13	14	20	253

秩父鉄道ソシオ流通センター駅



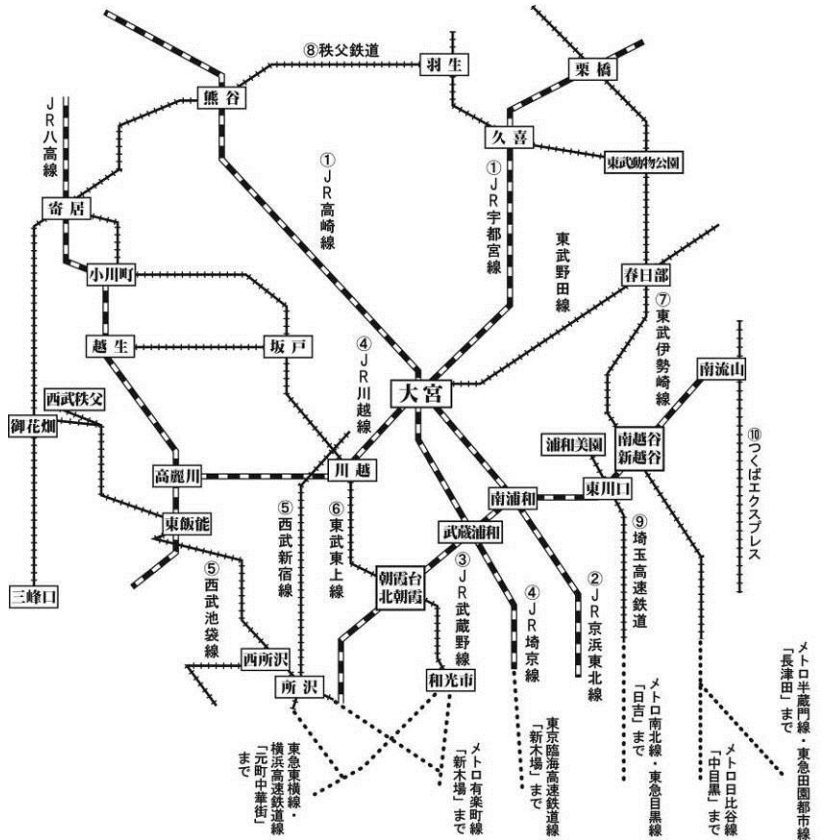
Wikipedia より

熊谷食品卸市場



https://www.google.co.jp/search より

### 埼玉県内調査対象路線と相互乗り入れ線



埼玉県内鉄道沿線別の広告内容状況

鉄道種別	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	合計
広告業種	JR宇都宮・高崎	JR京浜東北線	JR武蔵野線	JR埼京・川越線	西武線	東武東上線	東武伊勢崎線	秩父鉄道	埼玉高速鉄道	つくばEX	東京外口有楽町線	東京外口副都心	東京外口半蔵門線	東京外口南北線	東京臨海都市線	東急黒田園都市線	
出版		1	1		1				1		1						5
旅行レジャー	6	3	2		12	8	5	5	8		7						56
金融保険		2	2														4
不動産							1	1	1		3						6
教育学校	3	1	1		1				1		2						9
文化芸術			2		4			1	1		1						9
情報通信	2	4	2						2		2						12
食品		9	8		3	2	3	1	6		4						36
商業	1				2	5	4				4						12
カード	3	1	1			3	2		2		4						16
就職	2	1	1			2	1	1									8
宝くじ等																	0
各種商品	2	2	2		2	2	5	4									19
お知らせ	3		1		7	6	3	8	6								34
官公庁																	0
その他																	0
空欄	6	4	5				4	7									26
合計	28	28	28		32	28	28	28	28		28						256
自社	11	3	3		18	19	14	9	5		5						87
他社	11	21	20		14	9	10	12	23		23						143

鉄道各線の業種別広告内容は、2・3ページをご覧ください。

## 埼玉県関係

### <全体的な状況>

- ① 埼玉県内に路線を有する鉄道は、JR、東武、西武、秩父鉄道、埼玉新都市交通、埼玉高速鉄道、つくばエクスプレスの7会社ですが、このうち中吊り広告を有する路線を対象に調査を実施しました。
- ② 掲載する中吊り広告は、鉄道各線が次のようにグループ化され同一内容になっています。
  - ・JR 京浜東北線、埼京線、川越線、八高線（注：高麗川以南）
  - ・JR 宇都宮線、高崎線
  - ・JR 武蔵野線（JR 中央・総武線に同じ）
  - ・西武各線
  - ・東武線（東上線及び越生線を除く各線）
  - ・東武東上線及び越生線
  - ・秩父鉄道線
  - ・埼玉高速鉄道線（東京メトロ南北線と基本的に同一内容）
  - ・つくばエクスプレス（JR 山手線と基本的に同一内容）

### <各線ごとのコメント>

- ・①の JR 宇都宮線、高崎線は、旅行レジャーがトップ。教育学校、カード、各種商品と続く。8業種と空欄6はやや改善。
- ・③の武蔵野線は、食品がトップ。2位以下はドングリ状態で10業種。空欄5で微減。
- ・⑧の秩父鉄道は、お知らせがトップ。旅行レジャー、各種商品の順で。7業種で前月同様。
- ・⑨の埼玉高速鉄道は、旅行レジャーがトップで食品とお知らせが並んで続く。9業種と増加。

### —ミニ特集「シンガポールの MRT」—

シンガポールは、東南アジアの主要都市国家且つ島国である。マレー半島南端、赤道の137Km北に位置する。同国の領土は、菱形の本島であるシンガポール島及び60以上の著しく小規模な島々から構成され、面積は約720Km<sup>2</sup>、人口は約561万人（2015年の統計）である。

シンガポールの交通網は、市街地のほぼ全域をカバーしている地下と地上を走る MRT（地下鉄、高架鉄道）、郊外の住宅地を走行する LRT（Light Rail Transit）があり、それぞれ路線は東西線が緑色、南北線が赤色、北東線が紫色、サークル線が黄色、ダウンタウン線が青色、そして LRT が灰色で、路線ごとに色分けされている。

乗車券は非接触型の IC カードとなっており、下車駅の自動改札で回収されない。このため、初回乗車券購入の際に表示された運賃は、シンガポールの 10 セントのデポジット料金が含まれており、最大 6 回まで繰り返し使用することができる。デポジット



は 3 回乗車すると乗車券購入時の運賃と相殺され、6 回目の乗車で 10 セント割引される。

ホームは分かりやすく、行き先や駅、路線名が書かれています。プラットホームは転落防止のシャッターで仕切られています。また、電車の車内広告は日本のように中吊り広告はなく、窓に数枚の広告が貼られているだけでスッキリしている。乗り心地もよく快適であった。ただ注意するのは、車内での飲食は禁止で、もちろん凄まじい匂いのドリアンの持ち込みも禁止されている。(M.H)



【本レポートは、当法人のホームページ及び図書館のご協力により、さいたま市中央図書館及び川越市中央図書館でご覧いただけます。】

発行人：NPO 法人地域活性化プラザ 理事長 石原猛男 編集 山崎研一 調査 石原猛男 堀越正夫  
〒350-1101 埼玉県川越市大字的場字宿 1310 番地 5 TEL 090-3684-3812 FAX 042-989-9545  
URL (ホームページアドレス) <http://www.npo-lap.org> E-mail (メールアドレス) : info@npo-lap.org